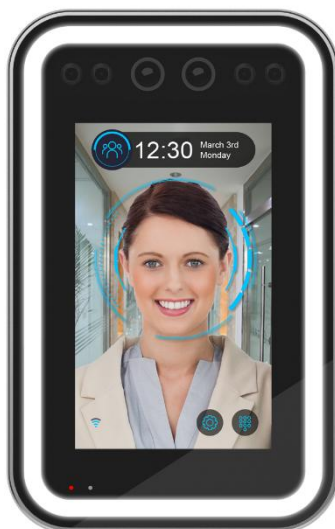


# EFR-T5

## ユーザー・顔登録 簡易マニュアル

---



### 目次

<b>1. WEB 設定画面でユーザーを登録する.....</b>	<b>2</b>
1-1. ユーザー登録＋顔写真登録 .....	2
1-2. ユーザー登録＋カメラ撮影で顔登録 .....	4
1-3. ユーザー一括登録＋カメラ撮影で顔登録 .....	7
<b>2. カメラ画面でユーザーを登録する .....</b>	<b>12</b>
3-1. ユーザー登録＋カメラ撮影で顔登録 .....	12
<b>3. ユーザー・顔情報をダウンロード・アップロードする .....</b>	<b>14</b>
3-1. ユーザー・顔情報をダウンロード .....	14
3-2. ユーザー・顔情報をアップロード .....	15

# 1. WEB 設定画面でユーザーを登録する

WEB 設定画面で、ユーザーを登録します。登録方法は以下 3 通りございます。

- 1-1. WEB 設定画面で 1 件ごとにユーザーを登録 + 顔写真を登録
- 1-2. WEB 設定画面で 1 件ごとにユーザーを登録 + カメラで顔を撮影して登録
- 1-3. WEB 設定画面でユーザーを一括登録 + カメラで顔を撮影して登録

## 1-1. ユーザー登録 + 顔写真登録

「顔写真」で顔を登録する方法です。

※ユーザー登録と顔登録は一連の流れで行います。

(1) WEB 設定画面の「ユーザー管理」メニューを選択し、新規ユーザー登録の[登録]をタップします。

(2) 登録するユーザー情報を入力します。

- ①写真登録：チェックをつけます。
- ②ID：登録するユーザーのIDを入力します（最大 10 桁）。
- ③ユーザー名：登録するユーザー名を入力します（最大 10 文字）。
- ④ユーザータイプ：通常ユーザー or 管理者ユーザーを選択します。
- ⑤1 対 N 認識：1 対 N 認識を利用する場合はチェック、1 対 1 認識（ユーザーID+顔認証）を利用する場合はチェックを外します。
- ⑥スケジュール：認証可能な時間帯をスケジュールで指定する場合は、対象のスケジュールを選択します。
- ⑦ユーザーの写真：登録する写真ファイルを選択します。

(3) ユーザー情報を入力後、[登録開始]ボタンをクリックします。

(4) 登録済のユーザーは、一覧に表示されます。

## 1-2. ユーザー登録+カメラ撮影で顔登録

「カメラで撮影」で顔を登録する方法です。

※ユーザー登録と顔登録は一連の流れで行います。顔登録をするカメラをご用意のうえ、顔登録するユーザーがいる状態で、本作業を行ってください。

(1) WEB 設定画面の「ユーザー管理」メニューを選択し、新規ユーザー登録の[登録]をタップします。

(2) 登録するユーザー情報を入力します。

①ID：登録するユーザーの ID を入力します（最大 10 桁）。

②ユーザー名：登録するユーザー名を入力します（最大 10 文字）。

③ユーザータイプ：通常ユーザー or 管理者ユーザーを選択します。

④1 対 N 認識：1 対 N 認識を利用する場合はチェック、1 対 1 認識（ユーザーID+顔認証）を利用する場合はチェックを外します。

⑤メガネを付けて下さい：チェックをすると、カメラ撮影時に、メガネの着用に関わらず「眼鏡をはずしてください」という警告メッセージが流れます。

⑥スケジュール：認証可能な時間帯をスケジュールで指定する場合は、対象のスケジュールを選択します。

(3) ユーザー情報を入力後、[登録開始]ボタンをクリックします。

(4) WEB 設定画面側は、以下の画面に切り替わり、  
カメラ側は、認証用の顔登録の画面が起動します。

#### <カメラ画面>

[はい]をタップ後に、顔の撮影を開始します。3 秒カウント後に撮影します。  
撮影が完了したら[OK]をタップします。



(5) 認証用の顔も含め、登録が完了したユーザーは、一覧に表示されます。

基本

ステータス

ログ

ユーザー管理

スケジュール

ユーザー管理

現在の状況

登録ユーザー数: 2 / 20000 (1 対 1 認証)  
2 / 20000 (1 対 N 認識)

ユーザー情報 輸出

ユーザー追加

新規ユーザー登録: 登録

ユーザーをアップロード: ファイルを選択 選...せん アップロード

ユーザーが変更された

ユーザーフィルター: 全てのユーザー

ユーザーDB: ページ 1 ダウンロード

user1 (0000000001)  
user2 (0000000002)



### 1-3. ユーザー一括登録+カメラ撮影で顔登録

ユーザーを一括で登録し、「カメラで撮影」で顔を登録する方法です。

※一括登録したユーザーは、顔写真での登録は行えません。

まずは、取り込み用のデータ（形式データ txt.）を作成します。

※以下は、Excel→CSV→txt データに変換する手順を記載しておりますが、初めから txt データ（文字コード UTF-8）で作成しても問題ございません。

（１）Excel に、A 列～D 列まで以下の情報を入力します。

	A	B	C	D	E
1	00001	SelfEnroll	0:q5:1toN	オフィス花子	
2	00002	SelfEnroll	0:q5:1toN	オフィス太郎	
3	00003	SelfEnroll	0:q5:1toN	オフィサー	
4	00004	SelfEnroll	1:q5:1toN	オフィス二郎	
5	00005	SelfEnroll	1:q5:1toN	オフィス三郎	

列	説明
A 列	ユーザーID（最大 10 桁）を入力します。 10 桁未満の数字を入力した場合、自動で先頭に 0 をつけて 10 桁にします。 例）1 と入力した場合、「0000000001」として登録します。
B 列	「SelfEnroll」と入力します。
C 列	メガネの着用、顔登録時の品質レベル、認識の 3 項目を：(コロン)で区切って入力します。 <b>①メガネの着用</b> ・メガネ着用なし：0 を入力 ・メガネ着用あり：1 を入力 （1 で登録した場合、カメラ撮影時に、メガネの着用に関わらず「眼鏡をはずしてください」という警告メッセージが流れます。） <b>②顔登録時の品質レベル</b> q5 を入力 <b>③認識</b> ・1 対 N 認識を利用する場合：1toN を入力 ・1 対 1 認識（ユーザーID+顔認証）を利用する場合：1to1 を入力 例）メガネなし、1 対 N 認識を利用の場合は、「0:q5:1toN」と入力します。
D 列	ユーザー名（最大 10 文字）を入力します。

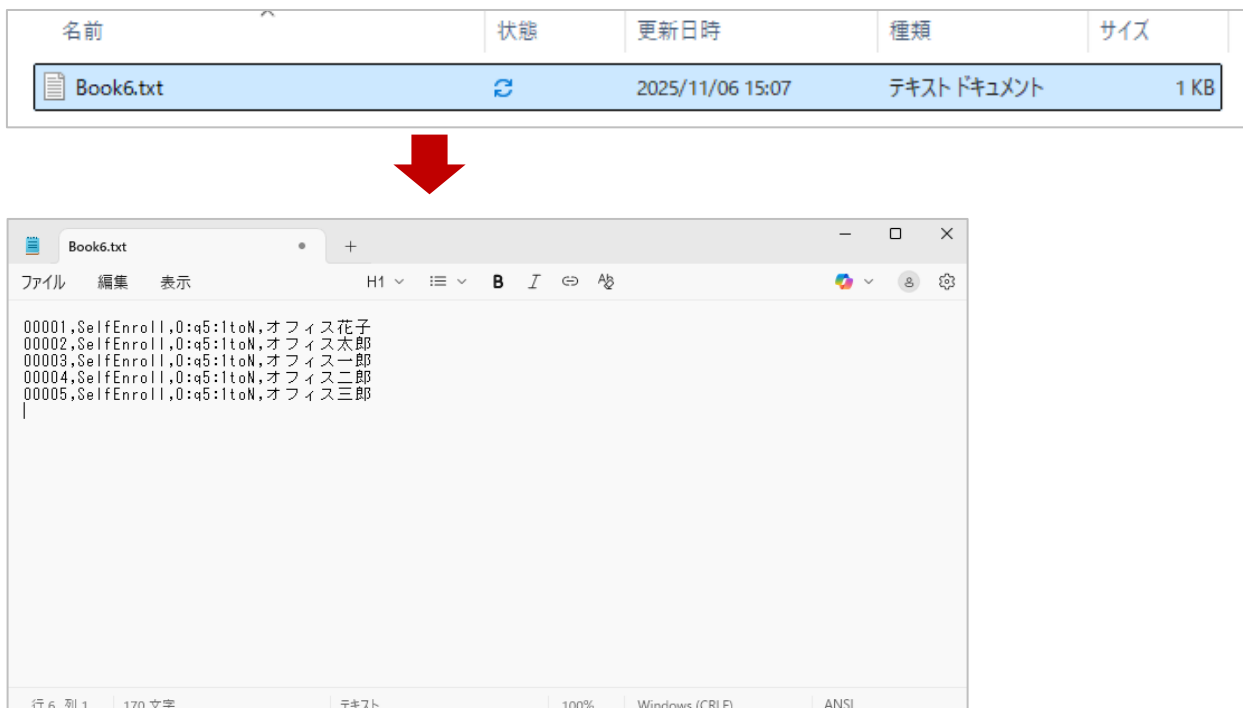
(2) ファイル形式を csv で保存します。



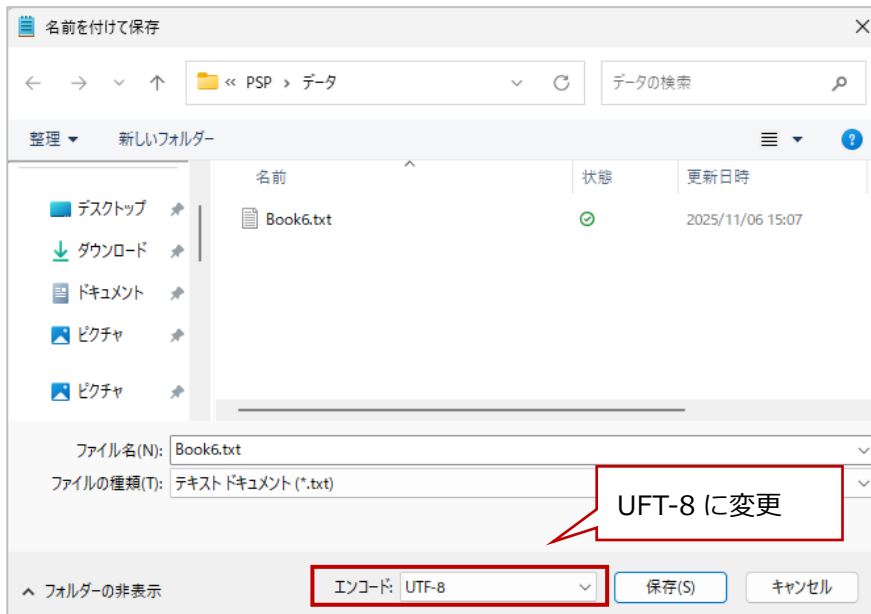
(3) ファイル形式 csv を→txt に変更します。



(4) txt を開いて、エンコードを「UTF-8」に変更して保存します。

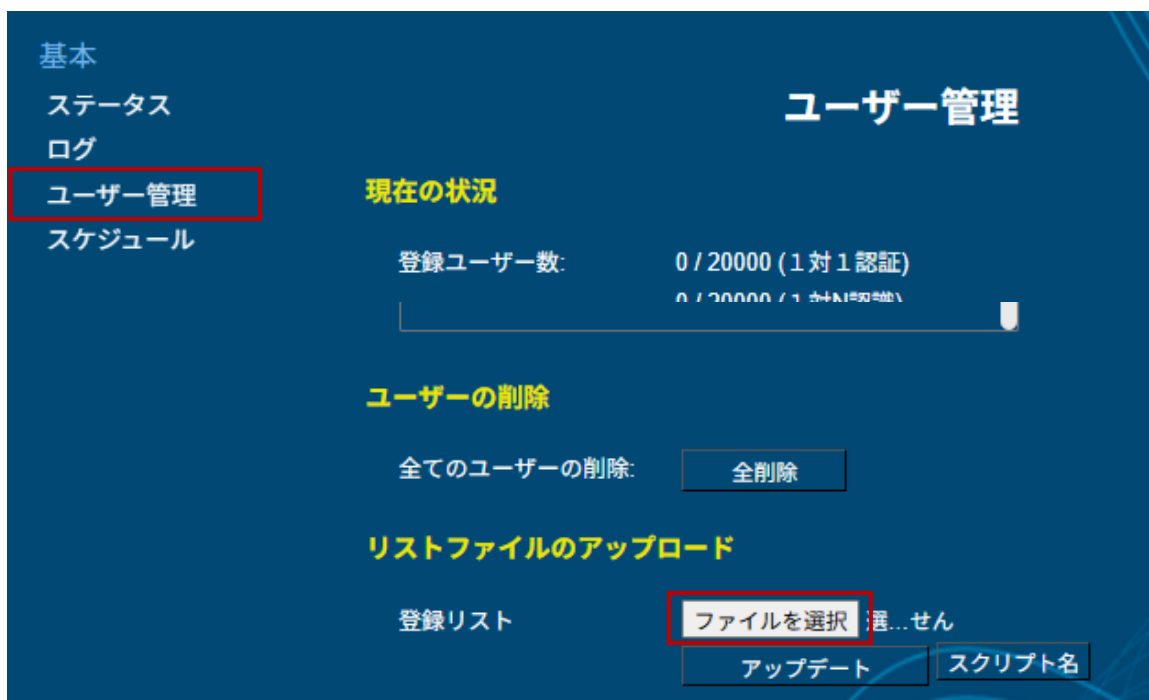






これで、取り込み用ファイルは完成です。  
次に、WEB 設定画面で取り込みします。

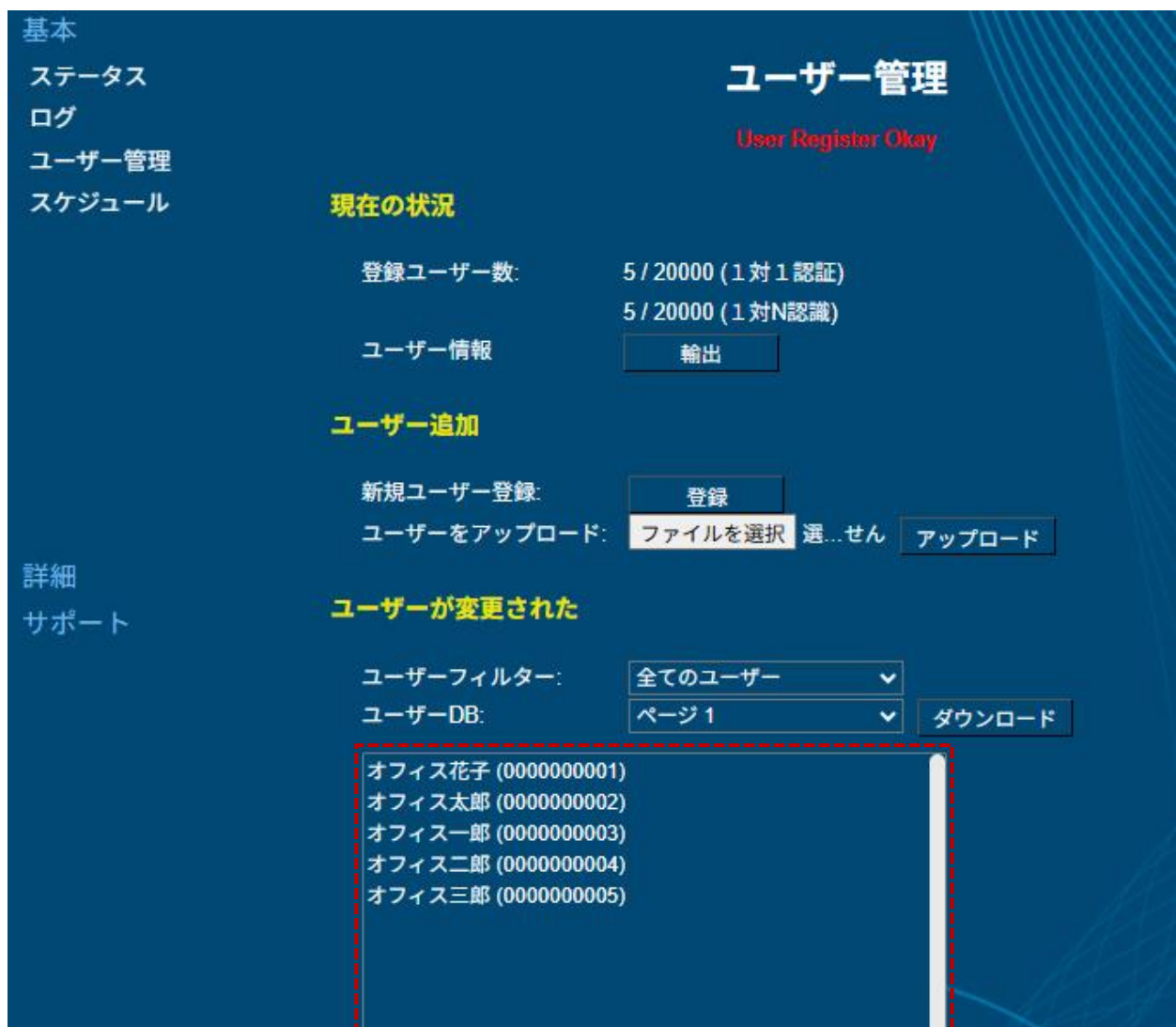
- (5) WEB 設定画面の「**ユーザー管理**」メニューを選択し、画面一番下の「リストファイルのアップロード」欄で**[ファイルを選択]**をクリックして、取り込み用ファイル txt を選択します。



(6) 選択後、[アップデート]をクリックします。




(7) 登録が完了したユーザーは、一覧に表示されます。



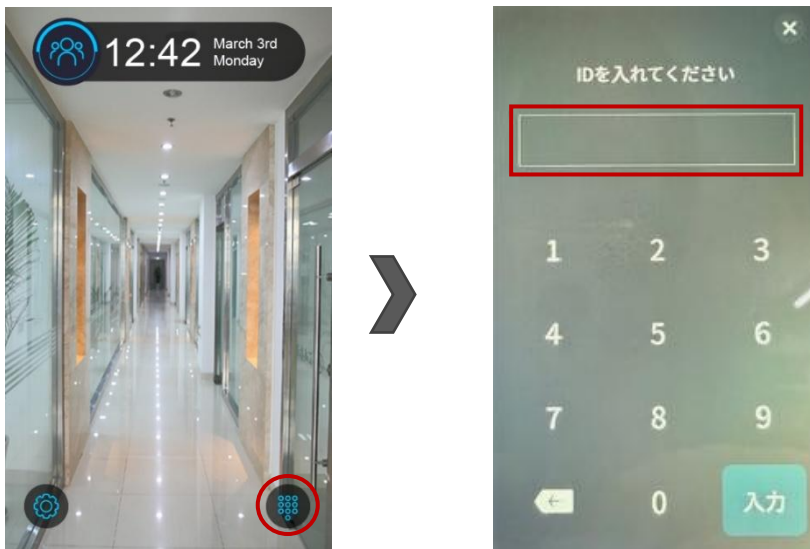
次に、登録した各ユーザーに対して、認証用の顔を登録していきます。  
顔の登録は、カメラ側で行います（次ページへ）。

### <カメラ画面>

(8) カメラの画面右下のアイコン  をタップ後、顔を登録するユーザーの ID を入力します。

※ユーザーID の頭の 0 を除いて検索可能です。

例) ユーザーID : 0000000001 の場合、「1」でも検索可能です。

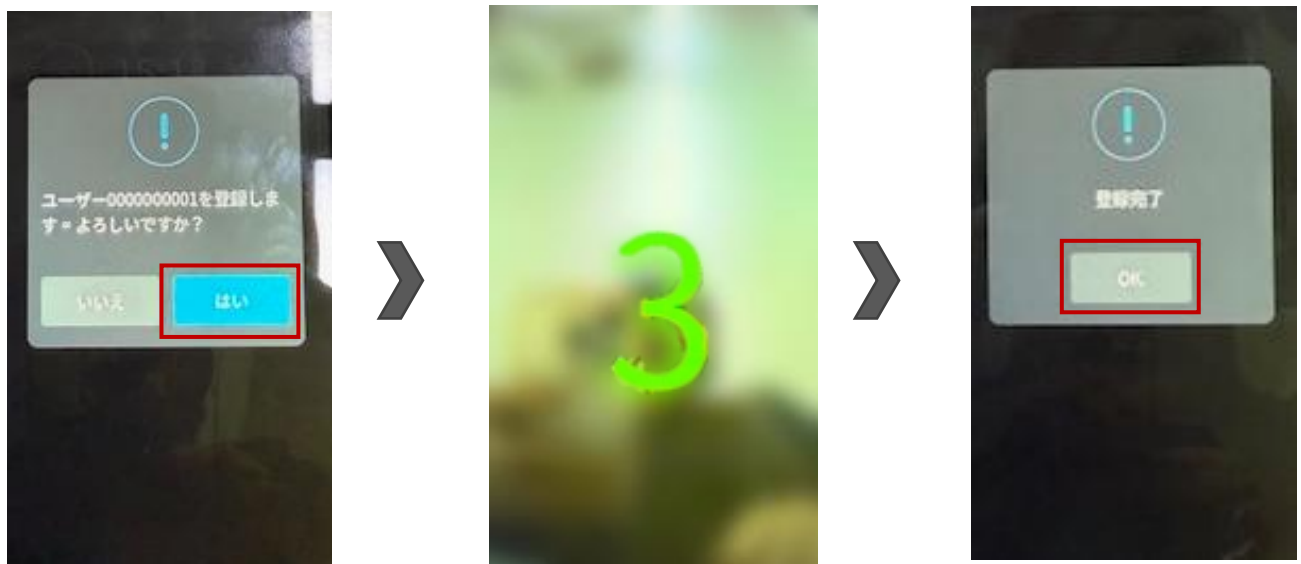


(9) 入力したユーザーID の情報を表示されるので、問題ない場合は[はい]を選択します。

[はい]を選択後、認証用の顔登録の画面が起動します。

3 秒カウント後、顔の撮影を開始します。

撮影した写真が認証用として登録できた場合、「登録完了」の画面が表示されるので[OK]をタップします。



## 2. カメラ画面でユーザーを登録する

WEB 設定画面を利用せず、カメラで、1 ユーザーごとにユーザー情報と顔を登録します。

※ユーザー登録と顔登録は一連の流れで行います。

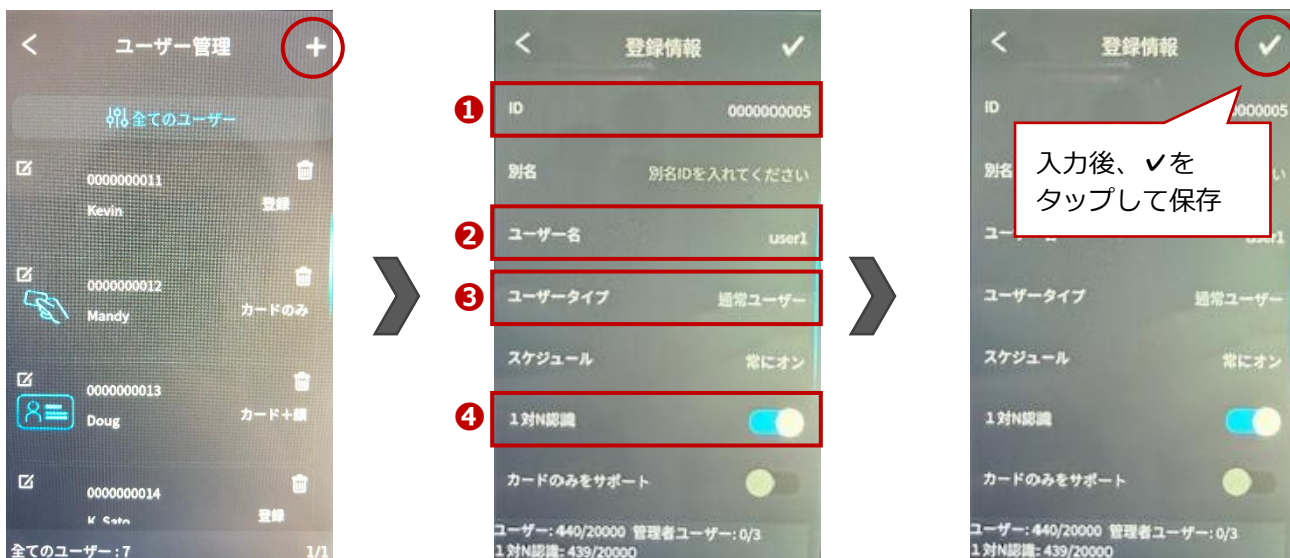
顔登録を行うユーザーがいる状態で本作業を行ってください。

### 3-1. ユーザー登録+カメラ撮影で顔登録

- (1) カメラの画面左下の設定アイコン  をタップ後、  
「管理者のパスワード」を入力し、「ユーザー」メニューを選択します。



- (2) 「ユーザー管理」画面右上の+をタップし、「登録情報」画面で登録するユーザー情報を入力し、保存します。



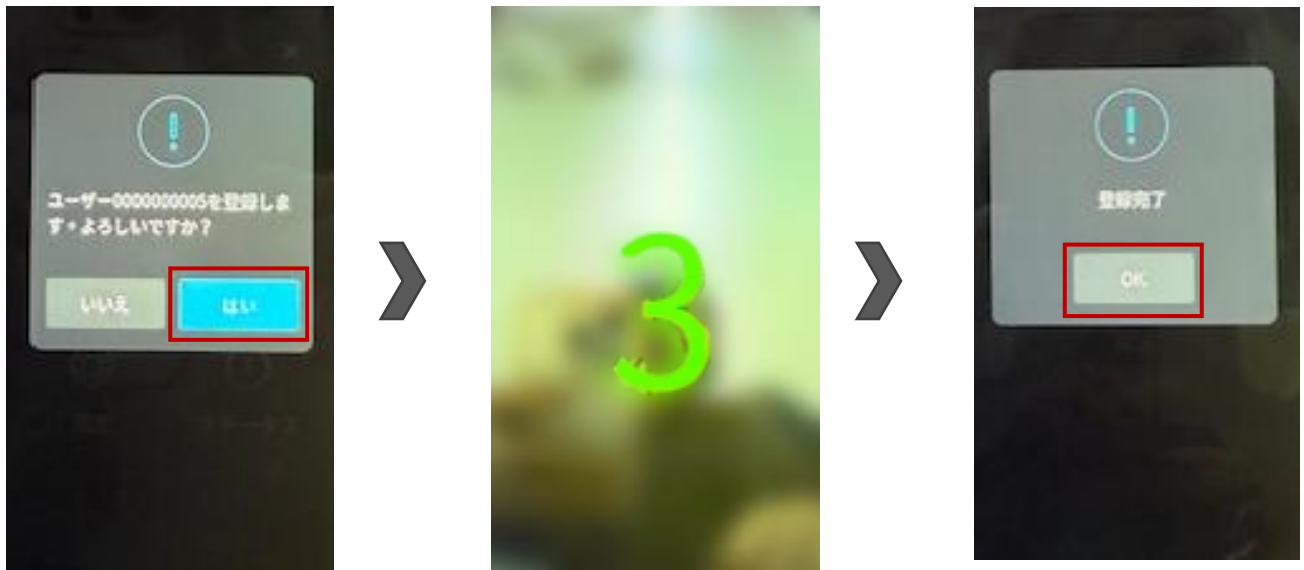
①ID:自動採番（編集も可能）

②ユーザー名: ユーザー名を入力（カメラ登録の場合、英数字のみ入力可）

③ユーザータイプ: 通常ユーザー or 管理者ユーザー

④1対N認識: 1対N認識（顔認証のみ） or 1対1認識（ユーザーID+顔認証）

- (3) 保存してよければ「はい」をタップすると、認証用の顔登録の画面が起動します。  
3秒カウント後、顔の撮影を開始します。  
撮影した写真が認証用として登録できた場合、「登録完了」の画面が表示されるので[OK]をタップします。



これで、ユーザー情報、および顔登録は完了です。



## 3. ユーザー・顔情報をダウンロード・アップロードする

カメラに登録済のユーザー情報、および顔情報は、データをダウンロードし、別カメラに取り込むことができます。

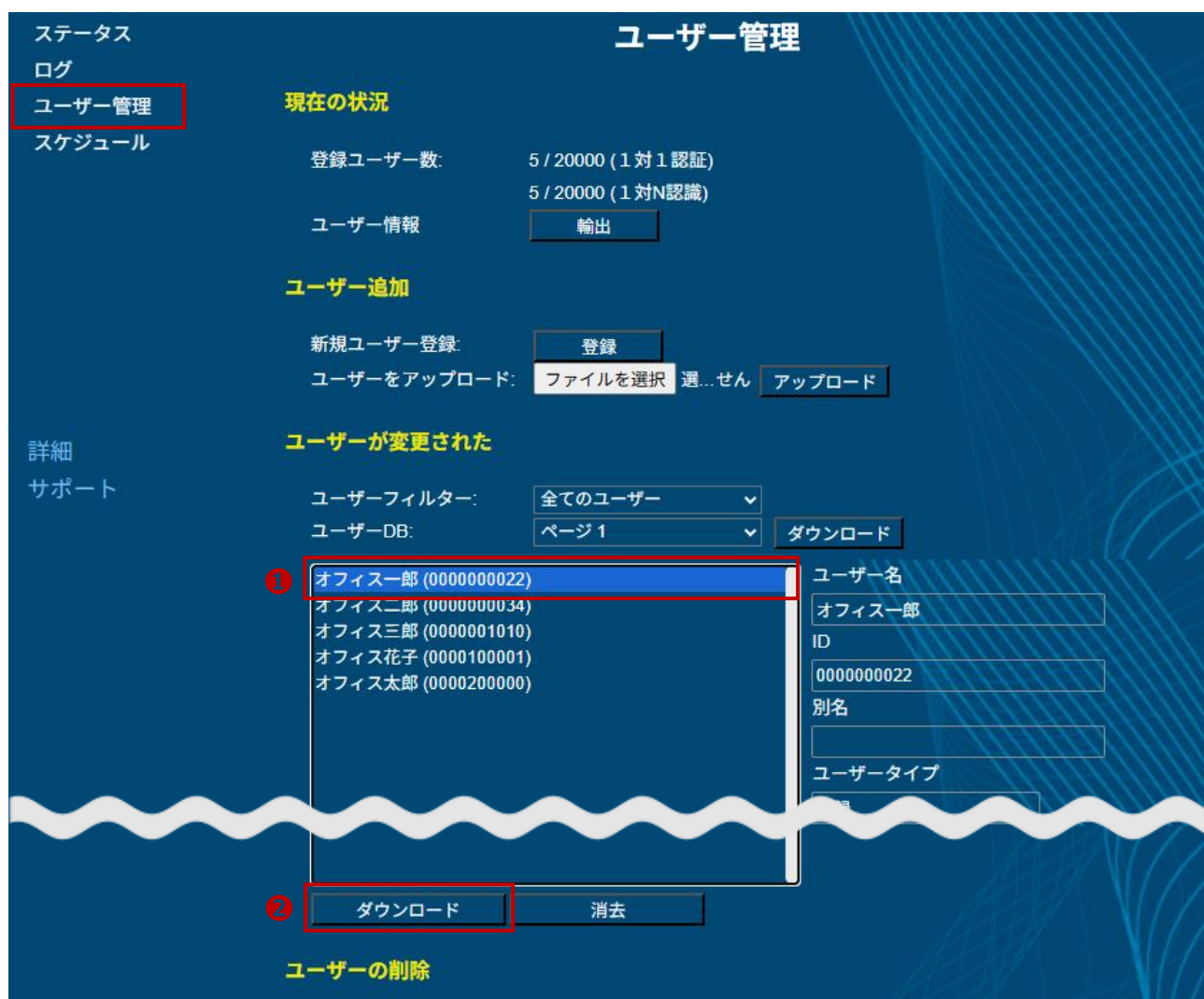
※ユーザー情報のダウンロード、および取り込み作業は、ユーザー1名ごとの対応となります。

### 3-1. ユーザー・顔情報をダウンロード

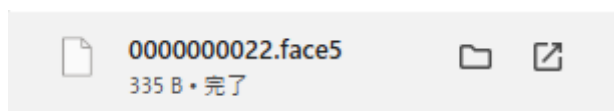
(1) WEB 設定画面の「ユーザー管理」メニューを選択し、以下の作業を行います。

①ダウンロードする対象のユーザーを選択します（背景が青色＝選択状態です）。

②[ダウンロード]をタップします。



(2) ダウンロードしたデータを保存します。



### 3-2. ユーザー・顔情報をアップロード

(1) データを取り込むカメラの WEB 設定画面にログインし、以下の作業を行います。

- ①「ユーザー管理」メニューを選択します。
- ②ユーザー追加の[ファイルを選択]をクリックします。
- ③ダウンロードしたファイルを選択し、[アップロード]をクリックします。

ステータス  
ログ  
① ユーザー管理  
スケジュール

## ユーザー管理

**現在の状況**

登録ユーザー数: 0 / 20000 (1 対 1 認証)  
0 / 20000 (1 対 N 認証)

ユーザー情報

**ユーザー追加**

新規ユーザー登録:

ユーザーをアップロード:  選...せん  ② ③

**ユーザーが変更された**

ユーザーフィルター: 全てのユーザー  
ユーザーDB:

詳細  
サポート

(2) ユーザー情報・および顔情報の取り込みが完了すると、一覧に登録済のユーザーが表示されます。

新規ユーザー登録:

ユーザーをアップロード:  選...せん

**ユーザーが変更された**

ユーザーフィルター: 全てのユーザー  
ユーザーDB: ページ 1

オフィスー郎 (0000000022)

詳細  
サポート